

- I. 日 時: 平成30年7月24日(火) 18:00~20:00  
II. 場 所: 公益社団法人 私立大学情報教育協会 事務局会議室  
II. 出席者: 片岡座長(G)、神原委員(G)、高松委員、原島委員(G)、中山委員、小原委員二瓶委員(G)  
事務局:井端事務局長、森下、中村 ※(G)はGlexaでの参加

### III. 資料

- 資料① ICT活用による分野横断型授業設計案(30年7月24日)  
資料② 学生募集パンフレット案  
資料③ 実験授業の日程(案)  
資料④ Glexaファシリテータ用マニュアル  
資料⑤ Glexaクラスルーム作成について  
平成30年度第2回委員会議事概要

### IV. 議事概要

#### 1. 実験授業詳細設計(案)について

片岡座長から、前回の検討を踏まえ、修正した「実験授業詳細設計案(30年7月24日版)について説明がなされた。

修正事項は以下の通り

##### (1) 5.評価

- ・ 前回の意見を踏まえて参照する(表1、表2)を明記して分かりやすくした。
- ・ 表1のループリック評価の内容について、前回の意見を踏まえて見直し修正した。

##### (2) 6. 授業の内容

- ・ (2) ③ ネット授業の記号を修正した。
- ・ (2) ④ 分野別参考資料の記号を修正した。

※主な意見と検討内容

- ① 課題1「健康長寿を妨げる要因を整理し、要因間の関係を図示したプロブレムマップの作成」で使用するネット上でプロブレムマップを作成するツールはVersion2で開発中、8月末までに完成する。

##### ② (7) 自己主導型学修3

「健康長寿社会を実現するために未来像の中で、保健・医療・福祉・栄養の関連職種がどのように連携するかを考える」は以下に修正する。

「健康長寿社会を実現するために未来像の中で、保健・医療・福祉・栄養の関係性を考察し未来像を考える」にする。

#### 2. 事前準備について

##### 1) 倫理委員会申請と同意書

昭和大学の審査は終了、各大学で委員に進めていただく。

同意書は昭和大学で準備の書式を片岡先生から提供していただく。

##### 2) 学生募集用ポスター作成

連絡先を空欄にしてあるのでそこに各大学、委員に個々に記入いただく。

PDF版しかないのでPDFに追記が必要な場合は事務局経由でVersion2で作成対応。

##### 3) ICTシステムの構築と活用マニュアルの作成など

二瓶先生のトライアル授業等の内容を踏まえて8月中には作成する。

##### 4) 学生用ガイドとファシリテーター用ガイドの作成

###### (1) 授業の進め方を逐一説明する学生用ガイドの作成

※ 8月中には生用ガイドとファシリテーター用ガイドを完成させる。

###### (2) ファシリテーター説明会の実施

※ Glexa上に録画し再度利用できるようにする。

5) ICT 環境のチェックと ICT オリエンテーション (授業実施 2 週間前には完了)

- (1) ノート PC の無料貸出 (対象: ノート PC を持っていない学生)

**※ 私情協では対応できないので各大学で対応していただく。**

- (2) 機能チェックとネット上のインタビュー (必要に応じて)

- (3) 自己紹介を兼ねた「テスト通話」と掲示板機能を活用したプロブレムマップの作成  
Web 会議のマナーに関する e-ラーニングの受講

- (4) グループのテストネット授業を実施し、例題についてグーグルドキュメントを用いてグループで共有して、ネット授業で使うソフトや機能をあらかじめ練習する。

- (5) オリエンテーションとネット授業 1～4 の日程調整とグループの編成

**※ 8 月中には準備を完了、Glexa に教材をアップして確認を行う。**

### 3. 実験授業の日程調整と参加学生の募集について

#### (1) 実験授業の日程調整

各委員と日程調整した結果、以下の 2 グループで実験授業を行うことにした。

ファシリテーター : 小原先生、原島先生、中山先生

コーディネーター : 片岡先生、二瓶先生

#### **実験授業の日程**

##### ※ グループ 1 (ファシリテーター 小原先生)

1 回目 9 月 25 日(火) 18 時 30 分～

2 回目 10 月 2 日(火) 18 時 30 分～

3 回目 10 月 16 日(火) 18 時 30 分～

##### ※ グループ 2 (ファシリテーター 原島先生)

1 回目 10 月 17 日(水) 18 時 30 分～

2 回目 10 月 24 日(水) 18 時 30 分～

3 回目 10 月 31 日(水) 18 時 30 分～

##### ※ 発表会

11 月 13 日(火) 18 時 30 分～

#### (2) 参加学生の募集について

以下の内容で 8 月中に参加者、候補者を決めることにした。

- ① 医学 : グループ 1、2 とも各 1 名を東邦大学に願います。(高松先生)

- ② 歯学 : グループ 1 の 1 名を昭和大学に願います。(片岡先生)

グループ 1 の 1 名は北海道医療大学に願います。(二瓶先生)

- ③ 栄養 : グループ 1、2 とも各 1 名を神奈川工科大学に願います。(原島先生)

- ④ 福祉 : グループ 1、2 とも各 1 名を日本社会事業大学に願います。(小原先生)

- ⑤ 看護 : グループ 1、2 の候補を北海道医療大学と北里大学に願います。(二瓶先生、中山先生)

- ⑥ 薬学 : グループ 1、2 の候補を北海道医療大学と昭和大学に願います。(二瓶先生、山元先生)

※1 グループ 1 は、初めての試みなので、何かあっても対応できるよう、看護・薬学はトリアル授業を実施している北海道医療大学(二瓶先生)に願うことを考えたい。

※2 看護、薬学分野は複数大学あるので候補を出していただき、上記を踏まえて最終の参加グループを決めたい。

※3 各委員の先生は、8 月中に候補学生を決めて私情協事務局に連絡する。

※4 実験参加学生(候補含む)は 2. 1) の同意書を取り私情協事務局へ送る。

#### 4. 今後の進め方について

- (1) 未だ準備が十分でないので、8月と9月に委員会を開催し、最終的な準備を進める。
- (2) 8月中に参加学生の調整・確認、ICT環境、使用教材、各種マニュアル等の準備を終える。  
**※ 次回委員会ではGlexaに教材をアップして動作確認する。**
- (3) 9月初めには学生への面談や動機付けを行い実験授業の準備を始める。

#### 5. 次回委員会

次回は8月27日（月） 17：30から開催する。（18：30を変更）